



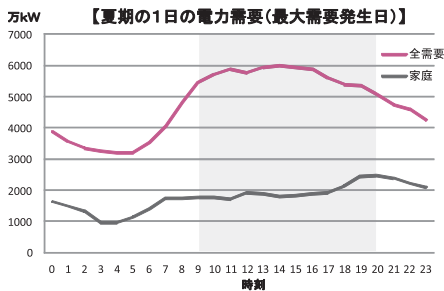
## 電力消費のピークは午後 2 時頃

東日本大震災のため電力の供給が落ち込んでいます。  
このため、夏（7月から9月）の平日の午前9時から午後8時の使用電力量を15%減らすことをめざして、節電に取り組んでいただきますようご協力をお願いします。

### 節電はいつすればいいの？

特に7月から9月の平日は冷房需要が増え、午後2時頃に電力需要が最も大きくなります。

1日を通しての節電を心がけつつ、特に午前9時から午後8時の節電をお願いします。

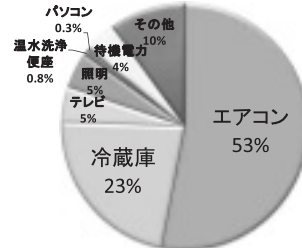


### どんな電気製品が使われているの？

電力消費のピークとなる午後2時頃に利用されている電気製品のうち最も電力消費の多いのはエアコン。

また、外出中でも冷蔵庫や温水洗浄便座は多くの電力を消費しています。

【夏の日中(14時頃)の消費電力(全世界平均)】



出典：資源エネルギー庁推計  
(注)四捨五入しているため割合合計が101.1%となっています。

## 健康 通信

常陸大宮済生会病院  
外科・消化器科部長  
横山 卓先生

### 「虫垂炎」

虫垂炎は、一般的に「盲腸」と呼ばれることが多いようです。医学的な病名は急性虫垂炎です。大腸盲腸部についている虫垂が炎症を起こすため、そのように呼ばれているようです。

虫垂炎は子どもの腹膜炎の中で非常に多い病気で、6歳以上に多く発症し、2歳以下では少ないです。症状は腹痛が多いですが、初期には、お臍の周りや上腹部痛を訴えることが多いです。炎症が強くなってくると右下腹部に痛みは移行し、下腹部全体へ痛みが広がってきます。子どもは、症状を的確に伝えられず進行が早いと重症化することがあります。

また、発熱を伴うことが多い病気です。しかし、高齢者では重症であっても症

状があまりはっきりせず、発熱も伴わないこともあります。

妊娠後期の場合には、虫垂の位置が押し上げられ、症状もわかりにくく的確な診断と治療が必要になります。

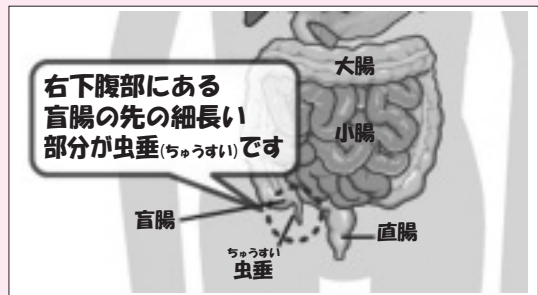
治療には、保存的治療と外科的治療があります。一般的に「散らす」といわれるのが、保存的治療です。この方法は、安静、絶食、及び点滴治療を行います。これは、どのような状態でもできるわけではありません。炎症の範囲が狭いこと、緊急手術を要する合併症がないこと、保存的治療に反応し全身状態が良好であることが適応となります。

急性虫垂炎は、カタル性虫垂炎、蜂窩織炎性虫垂炎、壊疽性虫垂炎に分けられます。カタル性虫垂炎は炎症の範囲が狭いため、保存的治療が可能です。蜂窩織炎性虫垂炎は、炎症がさらに進み、膿が虫垂の中にとまり、急速に筋層や漿膜<sup>\*1</sup>や虫垂間膜まで広がり、外科的治療が必要になることが多い病態です。壊疽性虫垂炎は、虫垂組織の一部構造が破壊され壊死<sup>\*2</sup>像が見られ、虫垂に穴が開いたり膿を伴ったりするなど腹膜炎を容易に起こします。これは手術が不可欠となります。

治療の方針や手術適応は、症状や検査により判断されることとなります。炎症や膿のたまり具合で手術の方法や治療期間も変わってくるようになります。

※1 内臓機器の表面を覆う薄い半透明の膜

※2 生体の一部の組織や細胞だけが死滅すること。またその状態



【東京都子ども医療ガイド】HPから引用